

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
【部門区分】第 5 部門第 1 区分  
【発行日】平成 20 年 1 月 17 日 (2008.1.17)

【公開番号】特開 2005-273651 (P2005-273651A)  
【公開日】平成 17 年 10 月 6 日 (2005.10.6)  
【年通号数】公開・登録公報 2005-039  
【出願番号】特願 2005-6085 (P2005-6085)  
【国際特許分類】

**F 0 2 M 25/07 (2006.01)**

**F 0 1 N 7/08 (2006.01)**

【F I】

F 0 2 M 25/07 5 8 0 A

F 0 1 N 7/08 C

【手続補正書】  
【提出日】平成 19 年 11 月 28 日 (2007.11.28)  
【手続補正 1】  
【補正対象書類名】明細書  
【補正対象項目名】0 0 4 7  
【補正方法】変更  
【補正の内容】  
【0 0 4 7】

また、上記実施例 6 では上述の如く、排気導入管 (1) と第 1 導出管 (3) とを一体形成した管体に、第 2 導出管 (13) を接続固定しているため、管体 (22) 内の吸引管 (11) と第 2 導出管 (13) の間の混合部 (7) の形成長さが一定に固定されているが、本発明の実施例 7 では、第 2 導出管 (13) を接続固定した第 3 導出管 (24) を、管体 (22) に別個に接続することにより、混合部 (7) の形成長さを調整可能なものとしている。本実施例 7 を図 8 において説明すると、第 3 導出管 (24) の内径を管体 (22) の第 1 導出管 (3) 側の先端部 (25) の外径よりも大径としており、この第 3 導出管 (24) の一端に管体 (22) の先端部 (25) を挿入することにより、管体 (22) に第 3 導出管 (24) を接続している。